
新 改訂班マニフェスト

シー（やっぱりウザイのでシー様の様を外してみた元シー様）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新 改訂班マニフェスト

【Nコード】

N5184BA

【作者名】

シー（やっぱりウザイのでシー様の様を外してみた元シー様）

【あらすじ】

新 改訂班マニフェスト新 改訂班マニフェスト

ある一つの問題を解決することで、自然現象的に別の問題が解決され、さらにそれをキツカケに別の問題を解決するものである。

例えば問題一つをドミノのコマ一つと仮定する。

仮に世界の問題が100000の数で成り立っているとして、そのコマを一回押すだけで、全部コマがドミノのように倒れてくれるのです。

コマ10000個が、適当にバラバラに並べてあるのが世の中の縮図と仮定して、どこを押せば、一回の低労力で一番沢山のコマが倒れてくれるのか、そのコマを見つけました

そのコマをどう扱えば、良いのかをここに書く、

<まず、イスラエルの問題を解決する>

イスラエルは宗教戦争で世界的な問題ですが、その宗教戦争を実質的に行なってるのが、支援国です。

この支援国は、イスラエルの資源を狙うのが目的で戦争支援してるが、一方の支援

国はその戦争被害に会う民を守るべく支援してます。

両支援国の思惑が異なりますが、どちらも目的は一緒に自分たちの幸福です。

つまり、支援国Aは善意の精神を満たす。支援国Bは物欲を満たす。

だから 支援国が、欲を満たそうとする限り、争いは終わりません

< 支援国 A は民の幸せ、支援国 B は自分の幸せを願う。 >

つまり、支援国 B に何らかのメリットを与え、譲歩して貰えば、支援する理由がなくなります。

仮に譲歩する内容を、『支援をする振りをする』にたとします。

仮に『支援国 B が支援する国に嘘をついて、「敵が核兵器で攻撃するよ」という警告を出し一時避難させたとする。

その際に支援国 A が支援する国嘘をついて敵が核兵器で攻撃するよ」という警告を出し一時避難させたとする。

ガラガラ土地となった場所に核を打ち込んでみると・・・
焼け野原ができますね（笑）

その後、支援国 B が支援してる国が、その土地に帰ってきますが、この時、「核が暴発して敵は全滅しました。蒸発です」と支援国 B が説明します。

焼け野原で住めないの、別の場所に移動させます。敵とは関係ない場所にして、いざこざが起きない様にする。

それと同じやり方で、支援国 A が支援する国も、敵が蒸発したと知らず。いざこざが起きないよう敵からは遠ざける。

この仕事をやってのける過程で、
たぶん、ですが、根拠ない。
とにかく世界的に嬉しいんじゃない？

人口 700 万人の民をその土地から遠ざけるには、30 万人くらい

の仕事人が必要です。

世界的に協調しなければ不可能な仕事です。

ロシア、日本、アメリカ、中国、韓国どこの国でもいいから、そうする。

するとやりとげたかい、意味を見出す。

長年続いた戦争を終わらせる事ができた。

未来永劫、支援し続けるよりもある意味で無駄がない。

それどころか、みんなでやり遂げられた事実は凄いです。

仮に、この光景をテレビを使って世界中継をします。

格の爆発、そして隊員の仕事を一部追いかける等、視聴者の心をつかむ様な番組です。

喜び歓喜する国民の絵を世界に流します。

それをテレビで見た人が連帯感を持つ。

北朝鮮は報道規制が欠けられてるが、今はインターネット中継があります。

この連帯感に参加できないと、国民は置いてけぼりを食らった様な気分になる。

また、自国の各開発が間違ってるんじゃないかと、疑問視する。

ここからは理屈なき説明ですが、世界の殆どの人が連帯してる事により、なれ合いのできるのではないだろうか。

いつもなら、いざこざになる事も、ささいな事として、認識できる様になるかもしれない。

いつもならしない良い事をするかもしれない。

たすけあいの精神の助長を芽生えさせる。

気持ちよく日々を生きてるとしたら、余計に北朝鮮国民は自分たちの価値に疑問を抱く。

ここまでのシナリオが上手く機能したら、僕はたまげたものですが、

もしこれと同じになれば、北朝鮮の国民が自国に不信感を覚えます。のちの政局が不安になる材料です。またこの連帯感を知ってしまった北は世界に孤立してしまい。また絶対に争っても勝てないと悟ります。

北を除いてであるが、実質的に世界平和が誕生したといえる。またこのアイデア生み出した日本人である僕は、韓国にある一部の日本差別意識を消す事に貢献する。「日本にはたまげたことをするやつがいるなあ！　すごいなあ」みたいな感じ。

このたまげたなあ精神が人々に湧いたとき、人々はこのサイトに集まります。

その瞬間から、ドミノが全て倒れる様に問題解決します。

例えば以下の様な文章が目飛び込んできたら、嬉しいはずですから。

<ここに皆が尊敬の念を持って集まってるという事は、すごいことだ>

皆、似たもの同士ということ。

何も怖がる心配も無い。

安心するがごじやれ

安心したところで、たとえば例えば、ビルゲイツが「法人税0%でいいです。」とか発言するとするよ。

するかもしれないね。彼はスティーブジョブズに少なくとも罪の意識を感じてるし、そもそも世界に貢献したい意思が強いので、やってのけるのだ。

こうやって頂点の者が部下に示しを見せれば、後は世論にお任せである。

グーグルがつけられてくるとやってくる。

でも、見栄をはる恥ずかしいマネはできないから、ちょっと戸惑う。可哀想。国民は期待の眼差し。

この一行を読んだら腹をくくるしかないよね！ いつもお世話になつてるグーグルさん！

ありがとう！ 君の勇姿に世界が救われる。

そこへ、やつぱり、IT長者の孫正義が来る。

でも、できない自分が情けなく思う。ネットでは独占企業でも多業種に広めてるから、小回りが効かない。

がんばりたいけど、がんばれない切なさ。

これはね、やつぱり、みんなが頑張らんとダメよ。

ソンさん一人じゃあ、決断できない世界だもん。

だから、法人税をとりあえず仮として自己申告すればいい。

例えば、法人税50%にするが、ライバル会社も法人税50%以上にしてくれたら、決定する。

等で、要するに話し合いで解決しろつつう事。

こんな感じを基本的な枠組みとして、業種事にデータ化しあい。

みんなあで相談して、納得したところで、イスラエルを救いに行きましよう。

という訳です。

妥協はダメですよ。一人でも楽しようとすれば、オレもまあいいかとなる。

世界に貢献したい人は勇気を持つ。

怖いなら仮申請だ。話し合いだ。

この仕組みを実用的にするなら、このサイトじゃあ不十分だ。
麻生さんなんとかならん？

とうより、これを大量の人に読んでもらわないとダメだ。

一人これを読んだら、必ず一人に渡せ。

皆の、ちよつとの努力で革命が起きるんだよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5184ba/>

新 改訂班マニフェスト

2012年1月14日12時56分発行